

# CASBEE®-建築(新築)

## 評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 | 使用評価ソフト: osk\_CASBEE-BD\_NC\_2014(v.3.01)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)グランドメゾン茨木下中条町	階数	地上5F
建設地	大阪府茨木市下中条町117-2番地	構造	RC造
用途地域	第二種中高層住居専用地域、準防	平均居住人員	74人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年5月 予定	評価の実施日	2016年12月16日
敷地面積	909㎡	作成者	藏建築設計事務所 今井 啓二郎
建築面積	534㎡	確認日	2016年12月16日
延床面積	2,335㎡	確認者	藏建築設計事務所 畑 弘治



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.5

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算  
①参照値 100%  
②建築物の取組み 55%  
③上記+②以外の 53%  
④上記+ 53%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q1 室内環境: 3.4  
Q2 サービス性能: 3.0  
Q3 室外環境(敷地内): 2.5  
LR1 エネルギー: 4.2  
LR2 資源・マテリアル: 2.9  
LR3 敷地外環境: 3.5

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

#### Q 環境品質

##### Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.4

##### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.0

##### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.5

#### LR 環境負荷低減性

##### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.2

##### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.9

##### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.6

3 設計上の配慮事項		
総合	ペアガラス及びLow-eガラス、LED照明、高効率給湯器を採用することで、省エネ住宅となるように配慮した。	その他 特に無し
Q1 室内環境	高断熱サッシの採用や屋根・壁・床に十分な断熱をするなど、建物の熱負荷低減に配慮した。	Q3 室外環境(敷地内) 隣地に対して積極的に緑化をすることで、自然環境に配慮した外構計画とした。
LR1 エネルギー	高効率な機器及び太陽光発電を採用し、エネルギーの低減を図った。	LR3 敷地外環境 隣地とは十分な距離を確保することで、周辺環境の妨げとならないように配慮した。
Q2 サービス性能	ゆとりのある階高・天井高とし、フレキシビリティ性の向上に配慮した。	
LR2 資源・マテリアル	住戸部分にはLGSを採用し、維持管理の効率化に努めた。	

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■ 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■ 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

# 大阪府建築物環境配慮評価システム 2015年版

## 大阪府の重点評価(結果)

受付番号

H28-0124

Osakafu-新築・既存 2015V1.03

<b>【建物概要】</b>	建物名称	(仮称)グランドメゾン茨木下中条町 新築工事					
	建設地	大阪府茨木市下中条町117-2番地					
	用途/区分	集合住宅					
<b>【評価結果】</b>	CASBEE 総合評価					A	
	CO2削減					5	
	省エネ対策					4	
	みどり・ヒート アイランド対策					3	
	再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	○	風力	—	地熱	—
		太陽熱利用	○	水力	—	バイオマス	—
	エネルギー消費量の報告					対象外	
<b>【評価項目】</b>							
省エネルギー対策		① CO2削減					
		② 省エネ対策					
	項目	評価内容			スコア	評価	
	① CO2削減	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価			4.8	5	
② 省エネ 対策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 2」 のスコアによる評価	建物全体	1.0	4		
			住戸・宿泊	5.0			
	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価				5.0	
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価				3.0	
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価				4.6	
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価				3.0	
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価				2.2	
	エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。			報告する 報告しない	-	
みどり ヒートアイランド対策		③ みどり・ヒートアイランド対策					
	項目	評価内容			スコア	評価	
	生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価			2.0	3	
	敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価			3.0		
	温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価			3.0		
<b>その他</b>							
		技術の名称	考慮事項				
	先進的技術の導入						
	特に配慮した事項						